

浜中町立茶内小学校 家庭学習の手引き



かていがくしゅう ねんせい
こんな家庭学習をしよう(1年生)

もくひょうじかん
10~20分

保護者の皆様へ

茶内小学校では、子どもたちの学力向上に取り組んでいます。学校と家庭が連携し合うことにより、子どもたちの力が更に高まることと思います。

保護者の皆様には、この「家庭学習の手引き」をお子さんと一緒に活用していただき、より充実した内容の学習に取り組めるよう、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1 家庭学習のねらい

学習習慣をつける

基礎学力をつける

学習意欲を伸ばす

家庭学習のねらいとして、以下の3点が挙げられます。

- ①家庭での学習習慣をつける。
- ②基礎学力をつける。
- ③自発的な学習意欲を伸ばす。

中でも大切なのは、「家庭での学習習慣をつける」ことです。小学校のうちに毎日一定時間机に向かう習慣をつけることが、中学校以降の学習に大きく役立ちます。

2 家庭学習の取り組み方

①まずは宿題

②次に自主学習

合わせて学年×10分+α

- ①最初に学校から出された「宿題」に取り組む。
- ②その後、自主学習に取り組む。次ページ以降の「こんな家庭学習をしよう」を参考にしてください。



3 家庭学習のポイント

「ながら勉強」はしない

良い姿勢

丁寧な字で

学習の効果を最大限に発揮させるために、上の3点を心がけてください。

まずは、先生から出された しゅくだいをやりましょう。

1 音どく(こえを出してよみましょう)

○いま べんきょう している ところを、なんかい よむか じぶんで きめて こえを 出して よみましょう。

○すらすら よめるように れんしゅう しましょう

○れんしゅうしたら おうちの人に きいてもらいましょう。

2 文字のれんしゅう

○ならったひらがな、カタカナ、かん字を かきじゅんや かたちを きをつけて ノートに れんしゅうしましょう。

○ひらがなで しりとりを しながら かいてみましょう。

3 につき・さく文

○くつつきの「は」「へ」「を」を つかって 文をつくりましょう。

○カタカナのことばや かん字を つかって 文をつくりましょう。

○たのしかったことや 本をよんで おもったことを えにつきに かきましょう。

○1文からはじめて、2文3文と ぶやいていきましょう。

4 けいさんれんしゅう

○10までのかずを かく れんしゅうを しましょう。

○あわせて10になるかずを かきましょう。

○20より大きいかずを 「10がいくつと1がいくつ」にわけましょう。

○たしざんやひきざんの れんしゅうを しましょう。

5 そのた

○いえにある もんだいしゅうを やるのもいいですね。こたえあわせをして、まちがいは なおしましょう。

○つぎの日の じかんわりを そろえましょう。

○えんぴつを けずり、ふでばこの中を ととのえましょう。